

おきあげびなの魅力を紹介

◆草野のひな祭り

草野町の草野歴史資料館と周辺の旧家などの14会場で、「草野のひな祭り」が開かれています。資料館では、江戸時代から作られ始め、明治時代に特産品として人気を博した久留米おきあげのひな人形を展示しています。16人の作家の作品244点と、下絵や制作道具などの資料で、おきあげびなの歴史と魅力を紹介しています。4月8日(日)まで。

土谷さんのステージ
年間チャンピオンに選ばれた

女性たちの出会いを演出

◆久留米1000人女子会

くるめライブチャレンジの年間チャンピオンを決める「ベストパフォーマー大会」が、2月25日に久留米シティプラザで開かれました。

ライブチャレンジは、人材発掘などを目的に、今年度5回実施。各回の人気投票などで選ばれた上位10組が出場しました。優勝は、高校1年生の土谷真生さん（筑後市）。心に響く優しい歌声と将来性が高く評価されました。土谷さんは「私の歌で人を元気にするのが夢です」と話しました。

自己PRを書いたゼッケン
を付けて交流する参加者◆くるめライブチャレンジ
ベストパフォーマー大会

◆優勝は高校生シンガー

久留米百年公園で2月9日から27日まで、植木まつりが開催されました。期間中、延べ4万人が会場を訪れ、1000種10万本の植木を品定めしていました。久留米市の東部は、全国でも有数の植木の生産地で、会場には市内25の生産者が出店。他にも、久留米産のニシキゴイや特産品の販売も行われました。



展示された植木を見て回る家族連れ

◆久留米植木まつり
1000種を展示販売

えーるピア久留米の敷地内に開設

◆高齢者の支援窓口
中心部に増設

◆3月26日、諫訪野町に、

「久留米中央第3地域包括支援センター」（☎ 0942・276886、FAX 0942・276874）を開設します。

市内で11カ所目となる同センターは、西国分・東国分校区の高齢者の皆さんの介護や健康相談の受け付け、日常生活の支援を行います。保健師や社会福祉士などが、電話や来所の他、訪問でも対応します。

問長寿支援課（☎ 0942・309038、FAX 0942・366845）

完成を祝い、テープカットと
くす玉割りが行われました

神代橋を架け替え
主要地方道久留米筑紫野線・神代橋工区が3月4日開通し、記念式典が行われました。新たに整備されたのは、山川野口町から北野町石崎まで2kmの区間。昭和15（1940）年に建設され、幅が狭く老朽化した神代橋を架け替えた課題となっていた交通渋滞の緩和や歩行者の安全性、利便性の向上などが期待できます。式典の後、地元の住民など約300人が渡り初めを行いました。道路ネットワーク推進課（☎ 0942・309093、FAX 0942・309714）

まったく新しい久留米案内
KADOKAWAから出版定番観光スポットから地元民の
お薦めグルメまで盛りだくさん